

オープンサイエンスにおける 研究データのオープン化

~大学のデータ駆動型学術研究を加速するために~

当機構は「現代社会が直面する複雑な対象を情報とシステムの観点から捉える」という理念を持ち、いち早く「第4の科学」の重要性を主張し実践してまいりました。

来る平成28年度から始まる法人第3期には、これまで進めてきたデータ中心科学リサーチコモンズ事業をさらに大きくステップアップして、大学のデータ駆動型学術研究の加速に向けた支援事業を推進する計画です。

そこで本年の機構シンポジウムは、「オープンサイエンスにおけるオープンデータ」をテーマとして取り上げ、これからの科学方法論に絡む様々な問題と施策について、研究データのオープン化を切り口に考えることにいたしました。

例えば成果評価として、論文形式以外にデータ生産者の貢献をどう評価するか、など、問題を 広い視点で捉え、様々な立場から議論するとともに、世界の最新動向を把握し、今後の方向性を 考えていくきっかけになれば幸いです。

産官学を始め、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



有川 節夫氏(前九州大学総長、内閣府 オープンサイエンスに関する検討会 座長)

🍍 極域科学とオープンデータ

村山 泰啓氏(国立研究開発法人情報通信研究機構 統合データシステム研究開発室長)

歩 生命科学とオープンデータ

高木 利久氏 (東京大学 教授、JST NBDCセンター長、ROIS DDBJセンター長)

データの再現性と再利用を促進するデータジャーナル ~Scientific Dataを例に~

新谷 洋子氏 (Nature Publishing Group オープンリサーチマーケティングマネージャー

パネル討論: 研究現場におけるオープンデータの進め方

丸山 宏**、伊村 智**。、北本 朝展**。、山下 智志**、、小出 剛**、箕輪 真理**5
(*)統計数理研究所、**2国立極地研究所、**3国立情報学研究所、**4国立遺伝学研究所、**5ライフサイエンス統合データベースセンター

東京大学 伊藤謝恩ホール ▶▶▶

文京区本郷 7-3-1 東京大学 伊藤国際学術研究センター内

http://www.rois.ac.jp/sympo/2015/



参加無料

上記Webサイトからお申込みください 2016年2月3日(水)締切り 地下鉄丸ノ内線・大江戸線 本郷三丁目駅から徒歩6~8分

お問い合わせ 情報・システム研究機構 URA ステーション Tel: 03-6402-6223 E-mail: roissympo@rois.ac.jp